

東日本大震災救援を振り返る ～安城市社会福祉協議会の取組み～

昨年3月11日に発生した東日本大震災から1年が経ちました。

復興への道のりはまだまだ険しいですが、これまでの安城市社協の復興支援を報告します。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

・義援金の募集

地震発生翌日から義援金を募集し、多くの方々から義援金を寄せていただきました。また、福祉まつりでも義援金に協力いただきました。

安城市社協に寄せられた義援金は、24年2月末で、9,377万5,441円にのぼり、日本赤十字社、中央共同募金会を通じ、被災地へ届けました。

・ボランティアバスの運行

6月に宮城県七ヶ浜町、
8月に岩手県陸前高田市に



ボランティアバスを運行し、計32名の市民ボランティアの参加がありました。

七夕イベント、喫茶コーナーの運営、写真洗浄、がれき撤去等の活動をしました。

また、七ヶ浜町には、市民のみなさまからの寄附によるタオルを使って、養護老人ホームの入所者さんが作成した雑巾と、市民のみなさま作成の七夕飾りやメッセージをあたたかい気持ちと一緒に届けました。



・地域のつながりが最大の備え

社協は日ごろから、自主防災組織支援事業などをはじめ、防災を通じた福祉のまちづくりを行い、小地域福祉活動を推進しています。



・日本赤十字社社資は

災害救援のために

毎年、町内会を通じ、市民のみなさまにご協力いただいている日赤社資は、国内外での災害救援活動・医療活動に使われており、今回の震災でも役立てられています。

日赤職員は、被災地での診療や救援物資の配布、心のケア活動など様々な支援活動を行っています。



日赤社資は5月から募集期間になります。ご協力をお願いします。

・安城市社協職員が被災地へ

3月、5月、7月に被災地の災害ボランティアセンターに職員を派遣し、被災地と被災社協への支援を行いました。

・安城市への避難者の支援

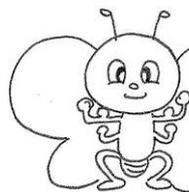
被災地から安城へ避難してきた方のお宅に民生児童委員と職員が訪問し、心配ごとを伺ったり、情報提供を行いました。

また、避難者の方々を福祉まつりに招待し、楽しいひとときを過ごしていただきました。

義援金の募集は引き続き行っております。息の長い支援をお願いいたします。安城市社協に届けられた義援金は100%被災地にお届けしています。

問い合わせ先 安城市社会福祉協議会

電話 77-2941 FAX 73-0437



忘れないでほしい
それが
被災者の願いです